

第 12 回
村民との意見交換会及び議会報告会

報 告 書

2019 年 8 月
読 谷 村 議 会

目次

開催広報ちらし

開催場所	班	頁
比謝公民館	A	1
高志保公民館	A	3
大添公民館	A	5
大木公民館	A	8
瀬名波公民館	A	10
楚辺公民館	B	11
古堅公民館	B	13
横田自治会集会所	B	15
都屋公民館	B	17
喜名公民館	B	19
比謝団地自治会集会所	C	22
長田公民館	C	23
伊良皆公民館	C	25
長浜公民館	C	27
渡具知公民館	D	29
座喜味公民館	D	32
大湾公民館	D	34
牧原公民館	D	36

議会主催の報告会です。
お気軽にご参加ください。

あなたの声を お聞かせ下さい

下記の日程で、5名ほどの議員と意見交換をいたします。
どなたでも参加できますので、ご都合のよい会場にお越し下さい。

第12回村民との意見交換会及び議会報告会

日程	時間はいずれも 夜7時から8時30分まで			
	会 場			
	A 班	B 班	C 班	D 班
7月2日(火)				渡具知公民館
7月3日(水)	比謝公民館	楚辺公民館	比謝団地自治会集会所	座喜味公民館
7月4日(木)	高志保公民館			大湾公民館
7月5日(金)		古堅公民館		
7月6日(土)				
7月7日(日)			長田公民館	牧原公民館
7月8日(月)				
7月9日(火)	大添公民館	横田自治会集会所	伊良皆公民館	
7月10日(水)	大木公民館	都屋公民館	長浜公民館	
7月11日(木)	瀬名波公民館	喜名公民館		

問い合わせ：読谷村議会事務局 098-982-9225



第 12 回村民との意見交換会及び議会報告会

A 班 津波古菊江、仲眞朝雄、城間勇、當間良史、大城行治

場所：比謝公民館 日時：令和元年 7 月 3 日（水）参加者：12 人

質問 1：比謝横断線の建設時期、ルートの公表、工法と完成後のトリス
テーションの閉鎖はあるのか。

回答：令和元年に概略設計を行います。ルートについては 5 案ありますが
未決定です。工法についても未だ決まっていません。現在は事業費の見直
しを行っている状況です。トリステーションの閉鎖はないとのこと。

質問 2：比謝・大木線の朝夕の渋滞緩和は

回答：伊良皆波平線が開通すれば緩和の一助になりうる可能性があります。

質問 3：ゴミ収集日前にゴミ出しをするので、犬猫が食いちぎり散らかっ
てしまい困っている。

回答：行政から指導してもらってはどうか。役場生活環境課まで
相談して下さい。

（参加者より提言）自己対策で写メを撮って証拠写真を残してはどうか。

質問 4：自治会に加入する人が減っており、役員の成り手も少なく継続が
危ぶまれている。

回答：加入率アップを図るため、毎月 1 回広報で活動の魅力を示す自治会
を紹介して、広く自治会活動の P R に努めています。

質問 5：比謝 3 班の旧南洋土建所有地の生活道路の村道として整備ができ
ないか。

回答：私有地であり村道整備の条件として 4 m 以上の道路が必要だが足り
ない場所があります。排水の整備において水源の流末が個人の土地を横断
しており最終的流末がなく極めてハードルが高いです。

質問6：牧原運動公園近くの伊良皆大湾排水路（古堅中学校グラウンド西側）の雑草の掃除はできないか。

回答：予算の確保が出来次第行います。

第 12 回村民との意見交換会及び議会報告会

A 班 津波古菊江、仲真朝雄、城間勇、當間良史、大城行治

場所：高志保公民館 日時：令和元年 7 月 4 日（木） 参加者：23 人

質問 1：防犯カメラについての議論はあるか。

回答：議会で議論はしております。行政としては現在防犯灯の設置を重点にしたい。

質問 2：土地改良区内の交差点に停止線など優先道路の標識を設置してほしい。ククルリゾート近くの農道の白線設置をしてほしい。

回答：現場確認したところ白線が薄くなった場所があり、行政に確認と対応を求めました。

質問 3：チビチリガマの場所を訪ねる観光客が多く、案内板の設置が必要では。

回答：遺族会とも調整して検討します。

質問 4：宇座公民館建設補助金が 1000 万円では地元負担が大きすぎる。増額を議会から働きかけてほしい。公民館建設負担金が大きすぎる。総費用 1 億 7858 万円で村補助金 1000 万円で、1 億余りの負担となる。公共施設でもあり、災害時の避難場所でもある。議会も一考いただきたい。

回答：読谷村補助金交付要項の規定での補助額となります。

質問 5：村内にリハビリステーション病院や整形外科が必要ではないか。

回答：読谷村に適した機能を持つ病院について調査・研究をしています。

質問 6：地域の伝統芸能振興のため各字の芸能を無形文化財にしてはどうか。

回答：伝統芸能の歴史の調査や特徴的な価値などでは可能ではあるが、継承がスムーズにされていく環境づくりが大事と考えています。芸能が特別

なものではなく、地域に密着したもので、地域が誇りを持って取り組み、次世代につないでいてほしい。

質問 7：座喜味城跡への入場料をとるべきでは

回答：文化財は足元にあって村民のものであると感じる。有料化については本年度アンケート調査を行います。

質問 8：座喜味城跡内で犬を放している。立て看板の設置ができないか。

回答：確認事項として受けます。

質問 9：決議だけではなく、行動してほしい。

回答：村内、村外の取扱いがある。行政との情報交換も行いながら進めています。抗議行動など意見を参考にしながら対応したい。

質問 10：PDF 中の文章まで検索できるようにしてほしい。

回答：PDF 方式が出来てない。議会独自のホームページを立ち上げ、分かりやすい議会を目指します。ホームページの情報や内容については、分かりやすく、使いやすい表示のあり方を検討していきます。

質問 11：海岸線が買い占められて残念である。自然を大切にしてほしい。

回答：リゾート開発地域として開発されているが、入浜権の確保はされています。

第 12 回村民との意見交換会及び議会報告会

A 班 津波古菊江、仲真朝雄、城間勇、當間良史

場所：大添公民館 日時：令和元年 7 月 9 日（火） 参加者：16 人

質問 1：わんぱく広場の先進場所と人材育成は

回答：大添自治会のわんぱく広場は進んでいます。

他市町村との比較はしておらず、各市町村によって取り組み方は違うが、読谷村は子どもの居場所づくりに重点をおいています。

質問 2：わんぱく広場の支援員の 1 日（2 時間）1080 円は少ない。

回答：予算の範囲内でボランティアをお願いしています。他市町村は時給 540 円（補助金額）に加えて一般財源より持ち出しているところもあります（500 円～800 円）。

質問 3：大添公民館が老朽化している。整備できないか。

回答：補助金活用を勧めるが、役場と調整していただきたい。

質問 4：役場の投書箱への回答が見えない。処理はどのようにしているか。

回答：各課に照会して対応し、メールで回答しているが、連絡先が無いところは対応していません。

質問 5：読谷山花織の織子をしているが、売り上げが厳しい。村議会議員も利用してほしい。

回答：利用させていただいています。（村議会議員、職員）

質問 6：児童の活動に特化した施設（児童館）を早めに作ってほしい。

回答：学童の建設は進んでいるが（現在喜名小学校で対応）、児童館については今のところ予定がありません。

質問 7：防災無線が聞こえない。親子ラジオ等の導入はできないか。

回答：デジタル化に向けて令和元年で設計し、3年かけて整備します。
親子ラジオについては今後の検討となります。

質問8：総合病院を設置してほしい。

回答：村として急性期病院の誘致を進めていたが厳しく、回復期病院で読谷村に適した機能を持つ病院について調査研究しています。

質問9：鳳バスの効率を上げてほしい。(村職員の通勤利用はできないか)。
朝夕高校生に特化した運行はできないか。

回答：職員も利用しています。高校生に特化は厳しいが、小中学生の登下校は対応しています。読中生徒の利用者が増加しています。

質問10：バスの小型化はできないか。

回答：現在検討しておりません。

質問11：県道6号線の渋滞解消法は。

回答：トリステーション前の右折帯設置が完了しました。古堅小学校入口前交差点については道路管理者の中部土木事務所で交差点改良を検討中です。

質問12：大添は路上駐車が多く、店舗利用車が歩道を占領し両側駐車が多い。車庫証明は不要なの。緊急車両が進入できない。

回答：車庫証明は不要です。緊急車両の件は生活環境課まで連絡して下さい。

質問13：バス停にベンチを設置してほしい。(県道6号線沿いの大添バス停)

回答：読谷村ではベンチの設置は対応していません。企業が設置を受ける場合があります。

質問 14：期限切れ消火器の処分方法は。

回答：消防署か沖縄県消防設備協会（098-943-5574）那覇市在まで確認して下さい。（各自治会にての回収はできないか検討を提案します。）

質問 15：高齢者の運転事故について対応策は。

回答：調査・研究していきます。

質問 16：世界遺産座喜味城跡はどう活用されている。お金の落ちる仕組みを考えて。お土産品店などを設置しては。

回答：夜間ライトアップ、フォトウェディングなどで活用されています。文化財は村内外のどなたでも気軽に活用できる状態で、活用されることで波及効果があると考えています。有料化については本年度アンケート調査をします。

質問 17：小中学生の部活（19時～20時）の施設利用ができない。

回答：学校の取り決めで児童生徒の健全育成を図る意味で、施設の夏・冬場の利用時間を取り決めています。夏場 19時、高校生 20時。冬場 18時 15分、高校生 19時 30分となっています。

第12回村民との意見交換会及び議会報告会

A班 津波古菊江、仲眞朝雄、城間勇、當間良史

場所：大木公民館 日時：令和元年7月10日（水） 参加者：15人

質問1：防犯灯（字管理）の災害時の破損等の修理費の村負担を求める。自治会加入・未加入に関係なく村民のためのものだから。自治会費だけでは厳しい。

回答：現在、村管理の防犯灯の破損分の対応のみで、問題提起します。

質問2：伊良皆・波平線（現在）の継続使用はできないか。

回答：伊良皆連結道路は私有地なので新道路が完成すると閉鎖となります。

質問3：大木地区は宅地造成などで子どもの人口が増える。学童や公園が必要ではないか。

回答：学童の建設は各小学校区に必要と認識しており、現在は喜名小学校区で整備中です。公園は土地区画整理事業のなかで計画されています。

質問4：大木南土地区画整備地区に雨水がたまっている。

回答：赤土流出防止で地区内浸透を行っています。工事が始まると排水整備が行われます。

質問5：比謝横断線の進捗は。

回答：令和元年概略設計で、ルートや工法、予算の見直しなどを行っています。建設時期については未定です。

質問6：波平商店北側のガードレールが破損している。

回答：予算の範囲内で、年次段階的に対応します。

質問7：可決された議案を配布してほしい。

回答：全戸配布の「議会だより」を活用していただきたい。

質問 8：古堅から大木に抜ける一方通行道路を逆走する車がある。中ほどに侵入禁止の標識の設置ができないか。

回答：標識の設置は警察署の管轄となるため協議が必要となります。

質問 9：津覇琉舞道場前の道路に右折帯の設置はできないか。

回答：反対車道からの右折帯の設置との兼ね合い等で厳しい。伊良皆～波平線が完成すると車数の変動も考えられます。

質問 10：行政の長は、もっと村民と行政懇談会をやってほしい。

回答：村主催の行政懇談会はこれまで通り 5 年に 1 回実施しますが、提言として承ります。

質問 11：側道に犬の糞がある。指導して。(大木公民館前側道)

回答：注意喚起の標識を検討します。

質問 12：赤橋の歩道白線が消えている。(水釜～大木線)

回答：全体的に薄くなっているのは承知している。予算の確保が出来次第行います。

質問 13：モーガンマナータコス店近くには防犯灯がない。また、既存の防犯灯につたが張ってうす暗くなっている。

回答：調査します。つたについては確認して対応します。

質問 14：村民所得増を目指してほしい。

回答：村全体の所得向上として区画整理事業の中で大型店舗の誘致を目的とした取り組みがなされています。

質問 15：返還軍用地の現状は。

回答：良好な農業用地として生産法人に貸付を行い、農業所得の向上を目的としています。

第 12 回村民との意見交換会及び議会報告会

A 班 津波古菊江、仲真朝雄、城間勇、當間良史

場所：瀬名波公民館 日時：令和元年 7 月 11 日（木） 参加者：16 人

質問 1：瀬名波土地改良地区に渡慶次小学校の誘致はできないか。

回答：役場企画政策課と調整していただきたい。

質問 2：瀬名波地区内の生活道路が村道認定されたが 25 年たっても出来ていない。

回答：自治会長と行政で再度確認・調整していただきたい。

質問 3：交番や派出所が少ない。防犯カメラの設置は出来ないか。

回答：村として計画がありません。地域住民の理解も必要であり、これからの課題です。

質問 4：学校のメールサービス情報が生かされていないのではないか。読谷村の防犯を考えてほしい。

回答：警察との情報共有等の連携は出来ています。PTA へのメール配信や公文等の活用はされています。

質問 5：残波農道（村道）の防犯灯が少ないのでは。

回答：防犯灯の設置は学校周辺や住宅地を優先しています。

質問 6：津波商店前の交通量が多い。一時停止線が引けないか。

回答：自治会より警察署へ要請してはいかがでしょうか。

第 12 回村民との意見交換会及び議会報告会

B 班：神谷嘉栄、山内政徳、國吉雅和、上地利枝子、松田昌邦

場所：楚辺公民館 日時：7 月 3 日（水） 参加者：13 人

質問 1：組踊の上演に向けて取り組んでいるが、伝統芸能の人材育成プログラムがあるか。村内在住の有識者の活用や定期的に上演を行っている自治会との交流促進や情報交換の必要性を感じるが。

回答：伝統芸能を映像記録保存事業で残すことにより記録継承の一助としています。上演に際し財政的支援は行っていません。上演に際し財政的な支援等を含め検討が必要と考えます。

質問 2：読谷補助飛行場は農業生産法人へ農地の貸出を予定していると思うが、現在の生産法人の経営状況などのチェックはどのように行うのか。またトリイ通信施設の工事に伴う黙認耕作者の読谷中部地区への展開も可能か。

回答：法人の経営状況確認等は執行部へ確認します。旧地主関係者も生産法人の構成員として直接参加することも可能ではないでしょうか。

経営状況のチェックとして農業委員会において毎年度の農業生産法人決算書の提出を求めています。これは農業資格要件の把握が必要の為です（農地の取得や利用権設定に影響）。

質問 3：村道マップの発刊ができないか。

回答：村道は 416 路線あり発刊の予定はないが、必要があれば土木建設課にて対応します（路線図の販売あり 1500 円/枚）。

質問 4：県道 6 号線の朝夕の渋滞解消について。古堅小学校入り口の南側（一方通行）信号機の時間が長いので、まずは信号の時間を調整するべきではないか。以前に嘉手納警察署へ確認したときには地元の要請行動の必要があるといわれた。

回答：村当局・嘉手納警察署へ確認をします。

質問 5：公の施設(野球場等)内で喫煙者がいるが喫煙規制はできないか。
また、ボールパークや陸上競技場の村民への開放をもっと促進すべきではないか。

回答：施設の使用許可申請書には注意点(禁煙も含め)を明記しています。
施設の使用申請は1か月前から可能です。

質問 6：近年空き家の問題がある。解決には更地にした場合の税金などの減免措置を行うことが必要ではないか。

回答：現行では固定資産税の減免措置はありません。

質問 7：路上生活者の解消に向けての取り組みが必要ではないか。

回答：基本本人が望めば対応は可能ではないでしょうか。目配り、気配りを関係機関や地域等と連携を取りながら見守っています。

質問 8：放課後の図書館などの学校施設利用の延長ができないか。

回答：16時45分までは利用可能とのこと。

質問 9：台風による停電に対応するため災害に強いインフラ整備を行うべきではないか。

回答：ご意見として受け止めます。

質問 10：鳳バスの季節毎の運航ダイヤができないか(南ルートは渡具知⇒読谷高校前(利用者は古中生徒))夏場⇒ 渡具知発を増便(登校時)夕方の高校前発車時間を遅らせられないか。中学校の部活終了時刻若しくは下校時間が19:10分(4月~9月)との事。最終バス(18:08)に間に合わず45分ぐらいかけて帰宅しているとの事(防犯や勉強などへの影響がある)。

回答：鳳バスの運行時間は執行部へ確認したところ、運行ダイヤの変更には人員確保が必要になり、全体的な検討を要することからすぐには難しいとのこと。

第 12 回村民との意見交換会及び議会報告会

B 班：神谷嘉栄、山内政徳、國吉雅和、上地利枝子、松田昌邦

場所：古堅公民館 日時：7 月 5 日（金） 参加者：3 人

質問 1：古堅給油所交差点の朝夕の慢性的交通渋滞の改善（国道側からの右折矢印信号）。渡具知区域からの児童生徒の登下校時（7：20～8：30）の安全を脅かしている。朝の時間帯議員の皆さんも現場を確認してほしい。同じくファミリーマート前（大木～水釜線）の交差点も同じ状況。

回答：認識しており嘉手納警察署へ要望を伝えています。議会においても一般質問もあるが、村当局の答弁では、公安委員会の判断では右折信号は難しいとの答弁がありました。

質問 2：村道大木～水釜線の街路樹の剪定が必要ではないか。枝が車道側に伸びているので歩行者が見えにくく適切な管理が必要ではないか。また赤橋近くの歩道に雑草が茂り歩けないので改善してほしい。

回答：後日現場は草刈りなどが実施されていきました。本路線はシルバー人材センターに他の 10 路線と併せて委託を行っています。

質問 3：自治会の未加入者が多いので議会で特別委員会を立ち上げて取り組んでほしい。

回答：加入率アップを図るため毎月 1 回広報で活動の魅力を示す自治会を紹介して、広く自治会活動の P R に努めています。

質問 4：渡具知泊城木道の早期開放はできないか。

回答：木道下で亀裂が生じて崩落の危険性がある事から本年度撤去工事を実施中です。将来は読谷バイパス予定地です。

質問 5：村民による自発的な渡具知ビーチ周辺のごみ収集作業は良い事で、この作業に対して役場も何かお手伝いをしてもらえないか。

回答：ごみ袋の提供や大量のごみの搬出を行っています。

質問 6：児童館沿いの縦道路の拡張計画の進捗はどうなっているか。同意作業は進んでおり現在村当局と調整を継続しているが。

回答：本年度村道認定を 3 路線で予定しています。

質問 7：ゆいまーる事業において村当局から参加者を増やしてほしいといわれているが本自治会の自治会加入率（15%～20%）の現状では難しい。さらに民生委員の成り手もない現状がある。

回答：参加しやすい環境を共に考えていきます。

質問 8：防災無線の聞こえが悪い。村はアナログからデジタルに切り替えれば良くなるとのことである。自治会長会でも以前に IP 無線など高性能の安価無線も提案した経緯がある。

回答：村は現在デジタル化に向けて 2 ヶ年計画で取り組みを始めています。デジタル化により聞こえ方そのものは良くなると認識しています。デジタル化は国の行政防災無線方針に沿って行っており、事業化に伴いスピーカーの性能もよくなります。

質問 9：公民館の駐車場を第三者が長期に駐車する事例があるのでその対策をお願いしたい。

回答：課題として認識しており調査します。

質問 10：渡具知の上陸の碑は何故海岸線にないのか

回答：上陸地が広範囲に一斉に行われたことから高台から眺望することで現在地になっています。

第 12 回村民との意見交換会及び議会報告会

B 班：神谷嘉栄、山内政徳、國吉雅和、上地利枝子、松田昌邦

場所：横田自治会集会所 日時：7 月 9 日（火） 参加者：11 人

質問 1：横田地域の浄化槽の老朽化問題の早期解決策はないのか。

回答：早期解決は難しいです。

質問 2：現在東側に個人の土地を自治会が駐車場として利用している。隣接の土地を村が買取り下水処理場（ハイランド・ニュータウンを集約し広域に接続）や公園・ゲートボール場などの整備はできないか。

回答：国の下水道整備事業は全国的に整備し施設の長寿命化へと移行しているのでハード整備費が縮小しています。公園等の整備については自治会からの陳情・要望を考えてもらいたいです。

質問 3：子どもたちの安全・安心の見地から読谷道路の県道 12 号線からファーマーズマーケット間の草木が茂り児童生徒の登下校時の安全面を危惧している。適切な管理をお願いしたい。

回答：管轄は国ですが、村からも適切な維持管理（南部国道事務所）を行うよう問い合わせます。

質問 4：平成 25 年より村内に在住しているが認可保育園の入園式を毎年実施しているが、新規の園児に限り実施し、その他は進級式方式で行えないか。

回答：公立保育所については保護者の就労等の事情で継続にならないこともある事から毎年実施しています。

質問 5：村のアンケート調査（春先）が実施されたが集計結果と施策への反映はどのようになっているのか。また議会答弁の確認は「議会だより」のみか。

回答：2 月に読谷村子ども・子育て支援に関するニーズ調査を実施し、こ

の調査結果を踏まえ第2期支援事業計画を本年度中に策定予定です。
議員の一般質問や執行部の答弁内容は会議録や読谷村役場ホームページ
内で確認できるのでご活用をお願いします。

質問6：親志1号線は降雨時に路面の洗堀と冠水がみられるので抜本的な
対策をお願いしたい。また、喜名1号線の排水路の隙間対策も必要ではな
いか。

回答：現場確認を行います。自治会からも要請したらいかがでしょうか。

質問7：ゆいまーる(横田がんじゅう会)にカラオケの設置ができないか。

回答：前向きに検討します。

質問8：横田はわんぱく広場が5年目になるが有償ボランティア(現在4
名)の報償費の増額ができないか。(仕事をしながらなので経済的な負担
を軽くすべきではないか)施設使用料よりも報償費の増額が優先と考える
が。

回答：県の要綱に基づき支払われています。

質問9：喜名小学校に学童クラブが開設されるが定員40名で、残りの子
どもたちはどうなるのか。

回答：学童クラブの定員資格等は募集要項に基づき行われます。また有償
の方向です。

質問10：防災無線が聞こえづらい(ニュータウン側)

回答：本年度防災無線のデジタル化に向けて村全域の実施設計を予定して
います。難聴地域の解消も視野に入れているとの事であり注視していきま
す。

第 12 回村民との意見交換会及び議会報告会

B 班：神谷嘉栄、山内政徳、國吉雅和、上地利枝子、松田昌邦

場所：都屋公民館 日時：7 月 10 日（水） 参加者：8 人

質問 1：本年度の予算の概要と施策の主な説明をお願いしたい。

回答：当初予算は一般会計 138 億 5811 万 1 千円、特別会計 71 億 5781 万 4 千円、合計 210 億 1593 万 5 千円。本年度の重点施策は①子ども子育ての推進。②ゆんたんざ産業づくりの推進。③スポーツをとおした(ひと)づくりの推進。④包括的コミュニティづくりの推進。⑤行財政改革の推進となっています。

質問 2：都屋地域への下水道の接続時期はいつごろか。

回答：行政は接続に向けて整備するが接続時期についてはインフラの施設整備順序もあるので明確な時期は今の時点では答弁しかねるが早期に実現できるよう努力します。国庫補助事業での整備を予定しており基本設計等に向けて進めています。

質問 3：鳳バスの嘉手納高校への乗り入れの実現やスクールバス的な運用を望む。

回答：公共交通の営業への影響や市町村越境の問題が予想されるが実現に向け取り組めるか検討します。

質問 4：防犯灯（都屋学童三叉路）要請をしたが予算の関係で未だ実現できていない。設置に向けた方策はないか。

回答：行政において設置基準があり、要件により左右します。

質問 5：役場が花の苗を配布しているが余剰気味で予算の無駄ではないか。

回答：花壇の申請に基づき予算化されているので申請を取り下げれば配布はされません。

質問 6 : ユンタンザパークゴルフ場は客が少ないのではないか。飲食提供などを考えて収入増につなげる事はできないのか。

回答 : ゴルフ場への案内誘導や周知が必要との認識を持っています。飲食提供は地域振興センターの店舗への注文・配達は調整すれば可能です。

質問 7 : 自治会加入促進を議会は検討した事があるのか。

回答 : 多くの議員が一般質問を通して、重大な課題として問題指摘をしています。

質問 8 : 「議会だより」を見ると都屋区の質問が少ないが議員がいないからなのか。

回答 : そのようなことはありません。必要であれば議員活用を願います。

質問 9 : 今回の意見交換会は行政区（西 3 区）への呼びかけも行ったか。

回答 : 今回は自治会加入者に絞って開催したが、ご意見は次回以降に生かしていきたいと思えます。

第 12 回村民との意見交換会及び議会報告会

B 班：神谷嘉栄、山内政徳、國吉雅和、上地利枝子、松田昌邦

場所：喜名公民館 日時：7 月 11 日（木） 参加者：8 人

質問 1：公民館は新築 6 年目を迎えており、喜名小学校児童生徒の通学路にもなっている。最近不審者からの「声掛け事案」などがあるので、工事費 10 万円程度をかけて自治会単独の防犯灯付防犯カメラを設置した。警察署からの評価もあり犯罪への抑止策として有効と思うが、村も設置を促進すべきではないか。

回答：他の市町村は設置が進んでいると思われるが、なかにはプライバシーの問題の問題を危惧する方々もいます。設置に当たっては関係機関の合意によるのが基本であることから村も近いうちに動き出すことを期待します。今のところ要望の多い防犯灯を優先して設置しています。

質問 2：嘉手納高校への鳳バスの運行が必要ではないか。

回答：議会の方向性としては P T A の陳情を数年前に受け全会一致で可決しており、執行部への確認を行いながら最大限対応したいと考えています。読谷村側の路線（虎地原線）の開通後に調査がされます。

質問 3：鳳バスの廃止も考えるべきではないか。

回答：鳳バスは交通弱者（高齢者、遠隔地）の解消を目的に運営を開始した事から収支は赤字だが年間 22,000 人～23,000 人の利用があります。他地域の実情もある事からご理解をお願いしたい。8 月より大湾東へのルートも新規に運行します。

質問 4：既存の防犯灯設置箇所付近に近年アパート等が建築され新たな外灯が設置されることにより、従来の防犯灯と重複する箇所が見受けられる。無駄に感じるので撤去することができないか。設置・撤去には自治会単独設置の場合は撤去費もかさむので現状を維持している。

回答：村所有については、情報をいただければ調査をした上で対応可能と

考えています。

質問 5：税務課などの納税通知書がはがきで郵送されてくるが文字が小さく見えないので文字の拡大をお願いしたい。

回答：文字の拡大については調査検討中です。

質問 6：国道バイパス大木南の返還部分の救済策の検討と広域下水道への接続が可能か。

回答：返還地の大小にかかわらず関わるべき事案と考えています。大木南地区は令和元年 5 月に返還され 3 年以内に区画整理事業の認可に向けて調整中です。

質問 7：現火葬場付近への墓地団地の進捗は如何に

回答：事業費に対する費用対効果や用地の規模等で再考を要しています。

質問 8：去った 5 月以降、行方不明者捜索事案について、ドローンによる捜索体制が必要ではないか。

回答：2017 年度に嘉手納警察署と読谷飛行組合は人命救助活動における協定を締結しているところです。

質問 9：喜名小学校 70 周年事業でノーベル基金を申請したが村は申請を認めなかった。周年事業に対してもニーズに合わせて基金の活用ができないか。喜名松竹会のゆいまーる共生事業 30 周年においてもしかり（前回交付しているので今回は認めないとのことであった）。

回答：学校関係などの周年事業は該当団体において独自の取り組みをお願いしているところです。また同一事業への再交付は行っていません。

質問 10：小糸製作所跡地の村有地活用について防災公園等の整備ができないか。事業化の前にトイレの設置ができないか。

回答：村有地の有効活用を図るためにも村全体の課題として捉えています。

質問 11：旧読谷飛行場（喜名・大木）農業生産法人「木ン根」は高齢化による運営が厳しい環境にあるが、住宅地としての活用も考えられるのか。また村の戦後処理の方針が末端にまで浸透してないのではないか。

回答：村は国との等価交換を行ったときに低廉の価格（住宅よりも農地）設定により取得をしている関係上さらには現在まで農林関係予算等の補助事業を活用していることから宅地化については今すぐにはできないものと思われまます。旧地主の皆様も生産法人へ出資を検討し何らかの関りを持ちつつ取得に向け頑張っていたいただきたいと思います。

質問 12：瀬名波通信施設返還跡地の点在する墓地について今後建設規制等ができないか。

回答：無秩序な墓地建設は行政として認めていません。事業実施時に非農用区域に墓地希望者を誘導していきます。

第12回村民との意見交換及び議会報告会

C班 長濱宗則、城間真弓、伊佐真武、伊波篤

場所:比謝団地自治会集会所 日時:令和元年7月3日(水) 参加者:19人

質問1:4号棟奥が袋小路になっている。災害時の避難経路や通学路として利用したい。

回答:議員で現場を確認しました。関係課が現場を調査します。

質問2:村からの行政補助金が既存の自治会と不公平を感じるその実態を説明してほしい。コミュニティ補助金が廃止された。その経緯を問う。

回答:平成26年4月1日施行した読谷村地域振興交付金規則で定められ、現行に至っている。

質問3:古中グラウンドから野球ボールが飛んでくる。防球ネットも破れている。土埃や赤土流出もある。対策を求める。

回答:実態を把握して学校側と協議します。

質問4:サンエー大湾シティー側からのバイパス道路の完成は。

回答:令和3年を予定しています。

質問5:大木から飛行場跡地のメイン道路の完成予定は。

答、現在見通せていません。

質問6:渋滞緩和のため比謝交差点(那覇方向)に右折信号を設置してほしい。

回答:村を通して嘉手納警察署に要請します。

質問7:比謝団地の老朽化、エレベータがなく高齢者や身体の不自由者が大変苦勞している。村から県へ対策を伝えて欲しい。防音工事できないか。

回答:要望として受け止め、担当課に要請します。

第12回村民との意見交換及び議会報告会

C班 長濱宗則、城間真弓、伊佐眞武、伊波篤

場所：長田公民館 日時：令和元年7月7日（日）参加者：15人

質問1：築40年余りの住宅で修繕費が重なり。高齢でもあり固定資産の支払いが厳しいので固定資産税の減免できないか。

回答：個人の固定資産に係る減免処置は現行制度にはありません。

質問2：夏休みのラジオ体操の意義、時代に適応しているか。

回答：長期休暇で子どもたちの生活リズムを保つために意義があると思われる。

質問3：運動会でのテント設営が厳しい。学校サイドで学年別とか工夫は出来ないものか。

回答：教育委員会に伝えたところ、校長会にて提案していきたい。

質問4：村議会として自治会との関わりは。

回答：読谷村の行政運営の根幹に各自治会の協力は不可欠であります。議会は行政の監視と住民の意見を行政運営に提言する役目があります。議会も村民との信頼関係を今以上に構築していく努力してまいります。

質問5：パークゴルフの場の設置目的は理解しています。水飲み場とベンチを確保してほしい。

回答：東屋にベンチと冷水キーパーを設置しております。

質問6：長い夏休み、孫の学童預かり費用が高く対策はないか。

回答：学童クラブについて私設・公設含め検討していきます。

質問7：スポーツ施設の建設は良いが管理費が気になる。村民の使用の際、制限が多いのでは。

回答：公共施設の維持管理はこれから検討していく必要があると把握しております。芝の養生、キャンプ受け入れ中は使用が制限されます。無論、村民に開放しております。

質問 8：行政区改善の進捗は。

回答：行政区改善はさらなる時間が必要と思われます。

質問 9：人口 4 万余読谷村は市制への考えはないか。

回答：読谷村としては日本一の村として存続を考えております。

質問 10：読谷村の渋滞は大きな課題である。対策は。

回答：読谷バイパスの開通が解消の一端と考えているが、開通は未定です。

質問 11：長田公民館は築 50 年経過し老朽化が激しい。修繕費補助出来ないか。

回答：長田公民館は区の管理になっており、多面から検討したい。

質問 12：大木比謝線から読谷高校方面へ抜ける道路、県道 6 号線との接続交差点はいびつな構造になっていて左側に駐車があれば見通し悪く危険である。

回答：現場確認をし、担当課に報告しました。

第 12 回村民との意見交換及び議会報告会

C 班 長濱宗則、城間真弓、伊佐真武、伊波篤

場所：伊良皆公民館 日時：令和元年 7 月 9 日（火）参加者：19 人

質問 1：喜名方面からの生活用水が聖地である上ヌ川に混入する対策を求める。

回答：現場を確認しました。生活用水は長田川へと流れており、県の治水源でもあり問題です。県とも協議して早急の対策を施設整備課へ提言します。

質問 2：国道 58 号線東側軍用地への不法投棄が後を絶たない。防犯カメラも設置されているが効果が乏しいと思われる。対策を。

回答：防犯カメラの機能強化を含め、映像の分析を図ります。

質問 3：伊良皆地域から朝、国道 58 号線を横断し畑に向かう際、渋滞が激しく横断できない、停車帯を設置できないか。

回答：現場を確認したが、住民の安全を考慮すると厳しいのがあります。

質問 4：読谷高校の東側道路は通勤通学車がスピードで走行し大変危険である。ランプを設置できないか。

回答：周辺住民の同意を得ることができれば可能です。

質問 5：鳳バスを嘉手納高校まで運行できないか、特に部活帰りの生徒が心配である。

回答：何度か嘉手納高校より要請がありました。ルートの変更も再検討する必要があります。担当課に提案していきます。

質問 6：村管理の防犯灯のメンテナンスが遅い。安心安全面から早急に対応できないか。

回答：管理運営面を再検討したい。

質問7：犯罪防止、抑止力から防犯カメラの設置条例を作成すべきではないか。

回答：議論を深め、検討する。

質問8：わんぱく広場の見守り隊の報酬と実施時間帯を検討すべきでは。

回答：県下一律時給540円。県・国3分の2、読谷村3分の1で運営。時間帯は自治会との協議が必要です。

質問9：健康増進センターの裁判の状況は。

回答：係争中です。

第 12 回村民との意見交換及び議会報告会

C 班 長濱宗則、城間真弓、伊佐真武、伊波篤

場所：長浜公民館 日時：令和元年 7 月 10 日（水）参加者：13 人

質問 1：自治会管理の木柱防犯灯が老朽化し危険である。取替に高額な費用が伴う。自治会では歳出が大変厳しいので財政支援できないか。

回答：担当課が現況を確認して自治会と協議したいとのこと。

質問 2：鳥取県との子ども交流事業の継続のため派遣費の支援が出来ないか。

回答：色々な補助メニューの活用を検討したい。

質問 3：長浜から国道 58 線へのアクセス道路の計画はないか。

回答：現段階では予定はありません。

質問 4：座喜味公園側から車道に子どもの飛び出しがあり危険である。柵やポールの設置できないか。

回答：担当課が現場確認し、座喜味自治会と協議をします。

質問 5：FM よみたんの電波が受信しにくい。

回答：FM よみたんへ状況を報告します。

質問 6：船着場が砂で堆積し船が出し入れしにくい、浚渫できないか。

回答：県と協議中です。

質問 7：地区公園の新設トイレが昼間暗くて利用しにくい。採光できないか。

回答：人感センサーが設置出来ないか検討します。

質問 8：県道 6 号線のヤシの木が繁茂し、見通しが悪く危険である。

回答：7月30日にヤシの木の伐採がおこなわれています。

質問9：通学路の途中に老朽化した建物があり危険である。

回答：行政と瀬名波自治会と連携し、現場を確認し対処したい。

質問10：県道12号線の通行止めの情報を村民に提供すべきではないか。

回答：広報無線や広報誌等で情報発信しております。

第 12 回村民との意見交換会及び議会報告会

D 班：上地榮、與那覇徳雄、比嘉幸雄、松田正彦

場所：渡具知公民館 日時：7 月 2 日（火） 参加者：11 人

質問 1：渡具知運動場の西側フェンス塩害等で危ない。子供たちが上って危険である。3 年前に行政にお願いしてあるが、進展がない。29 年前に交通安全モデルとして設置した。フェンス設置場所は村有地であり、事故が発生した場合の取り扱いが危惧される。

回答：現場確認を行った所、自治会長より農業推進課が今年度工事を発注する旨の報告がありました。

質問 2：小児科病院（クリニック）が誘致（設置）できないか。そけん小児科に行っていたが、先生の体調不良のため休診がある。

回答：要望として受けとめます。

質問 3：渡具知一号線に歩道の設置を求める。古堅南小や古堅小学校の児童生徒が泊公園（ビーチ）への遠足では車道にはみ出して歩いている。

回答：幅員が狭く対応できないが、ポール等を立てて考えます。

質問 4：泊城線の雑草の除草作業を要望する。年 2 回では少ない。雑草の伸びが早い。

回答：国道用地は国道事務所へ連絡している。私有地に関しては、生活環境課を通して耕作者に連絡している。2 回以上の除草は、予算獲得を努力します。

質問 5：みらい児童館を午後 5 時まで入れてもらいたい。カバンを持っていると入れない、帰宅後に児童館に来る児童はいない。児童館の利用時間の改善を要望。

回答：基本は、帰宅した後、みらい児童館で受け入れている。保険（事故等が発生した場合）との兼ね合いがある。現在、遠くに住所がある児童は

カバンを持っていても受け入れている。低学年は、午後4時、高学年は午後5時には帰宅を促している。閉館は午後6時。

質問6：昨年の台風24号の被害でビニールハウスの張替を行ったが、処理に困っている。倉敷処分場に持っていったら、処理費用が高額のため、持ち帰った。行政として処理費用の補助ができないか。恩納村は補助があるが。

回答：廃プラ協議会を立ち上げ、役場1/3，出荷団体1/3，農家1/3，今年度から助成することになりました。

質問7：水利組合は会員が不足していて、5千トンの水を管理しているが電気料が負担である。

回答：維持費は受益者負担であり、設備に関しては役場が管理している。

質問8：防災無線が聞こえない。住民から聞こえないとの苦情がある。

回答：スピーカーのデジタル化に向けて、令和元年度設計を入れ、令和4年度までに事業（村全域）を完了する計画です。

質問9：泊城公園の崩落個所の対策をしてもらいたい。

回答：現場調査を行った結果、すぐに崩落する危険はないとの報告を受けています。村として対策を検討中です。

質問10：港（電信記念碑）から泊城公園まで、公園として整備できないか。崩落の危険があって、アピラウンケンは移動した。トーフバクバク（唐人墓）も移動希望である。

回答：現場を確認したが、現状は厳しい。トーフバクバク（唐人墓）の移動については、希望として受け止めます。

質問11：古堅クリニック前三叉路に、信号機の設置を求める。

回答：村から嘉手納警察署へ要請中です。

質問 12：字管理の防犯灯（66 灯）の修理は、字が修理をしているが、字管理の防犯灯すべて村管理にできないか。

回答：字管理の防犯灯の修理を村にしてもらうよう提言する。

質問 13：交通安全対策として、泊城線にガードレール設置や外人車両に分かるような注意喚起を求める。また、古堅 728 番地と渡具知 72 番地の間から古堅モータース工場への通学路の安全対策が必要。

回答：和英両文の看板設置による安全対策を検討してもらう。

第 12 回村民との意見交換会及び議会報告会

D 班：上地榮、與那覇徳雄、比嘉幸雄、松田正彦

場所：座喜味公民館 日時：7 月 3 日（水） 参加者：29 人

質問 1：今後、再編交付金の使い道は如何になっていくか。説明が欲しい。
再編交付金等で防犯カメラ設置を要望。防災無線が聞こえるよう要望。

回答：渡具知、大木、楚辺公民館の 3 公民館の改修を実施し、その後については、事業内容は決まっていなため防犯カメラ設置については検討していません。

質問 2：村道整備が遅れている。村民として進捗状況が具体的に見えるようにして頂きたい。18 番市からヤチムンへの道路はどうなっているか。

回答：村道親志・波平線の一部であり、センター地区より進めていきます。

質問 3：私有地の中を道路が通っている。里道は、村の財産であり、いつまでも放置していいか。戦後処理問題として、議会で取り上げて頂きたい。前回は申し上げた。具体的に伊良皆地区の知花成昇宅近く。

回答：平成 30 年 6 月議会で総務常任委員会の閉会中審査で、里道の現状と対策について執行部に提言したところでもあります。

質問 4：村全体の里道の距離、面積の実態調査をし、将来に向けた取り組みが示せないか。村の財産になる。

回答：個別に対応しています。

質問 5：座喜味公民館から座喜味城跡への一方通行は、将来どうなるのか。利便性として両面通行の考えてはどうか。（個人的意見）

回答：字との協議の結果、一方通行となっている。

質問 6：国道 58 号線の渋滞緩和の取り組みとして、大湾交差点の緑地（残地）を利用して 6 車線にできないか。

回答：提起として受け止めます。

質問 7：働く世代の問題で、6 か月以内の乳幼児の預かりの緩和策ができないか。

回答：公立・認可保育園では厳しい。0 歳児は、保育士 1 名に対し、乳児 3 名が基本となっております。

質問 8：遊休地（耕作放棄）がある。県営事業の農業振興を図って頂きたい。

回答：中間管理機構を活用した取り組みを提案しています。

質問 9：国道 58 号線の伊良皆交差点近くにバス停の設置ができないか（下り線の場合、読谷線と名護線でバス停が異なる）。また、伊良皆バス停から喜名バス停の間が長すぎる。バス停（村道残波線手前等）の増所ができないか。

回答：現場を調査します。

質問 10：外国人の子供たちが村内の小学校に通っているが、教育はどのように受けているか。給食費や教育費の取り扱いはどのようになっているか、どのようにまかなっているか。

回答：村内に住所を有している外国人の子供たちは、受け入れています。渡慶次小・喜名小に日本語支援員を配置、古堅南小と古堅小は掛持ちで日本語支援員を配置しています。給食費や教育費については、同等の金額を徴収しています。

第 12 回村民との意見交換会及び議会報告会

D 班：上地榮、與那覇徳雄、比嘉幸雄、松田正彦

場所：大湾公民館 日時：7 月 4 日（木） 参加者：27 人

質問 1：比謝川の堰を取り除くことの説明を村・県から受けた。その後、説明がない。河川は県管理で、堰は村が整備するとの話を聞いたが、地域の要望を受け入れて比謝川の歩道整備と長田川の整備を要請する。比謝川の堰を撤去した後の跡地計画をしっかりとして頂きたい。

回答：昨年 5 月に大湾公民館で、県・土木課・企画政策課が参加し、住民説明会を実施しました。今年 8 月に磁気探査の調査を行い、その後、設計を入れ令和 3 年に比謝川の堰を撤去するスケジュールです。事業主体は県で、長田川に可動式の堰を建設した後に比謝川の堰は撤去します。

質問 2：村民所得を向上させる方法を考え、ビジョンを具体化し、執行部の施策の実現を図ってほしい。

回答：要望として受けとめます。

質問 3：長田川や比謝川を村民が自然環境に親しめる環境整備ができないか。比謝川周辺には、湧水がいたるところある。

回答：比謝川の自然環境においては崖地が多く危険であり、環境整備について計画はありません。

質問 4：県道 16 号線に接続する道路の工事予定があるが、取り組みが遅い。第一交通タクシー側地域の地権者は了解しているが、早めの道路整備を求める。

回答：本年度完了予定です。（大湾 7 号線）

質問 5：古堅南小通学路の下水に雑草が生えていることや空き缶、ペットボトルがたまっている。

回答：場所が確認できれば、土木建設課で対応します。

質問 6：道路の水たまりの対策はどうなっているか。村道認定を受けた第一交通タクシー前は、両面交通になるのか。

回答：現在は解消されています。大湾 7 号線が開通すればその間の一方通行は両面通行になります。

質問 7：自治会加入を呼びかける方法はあるか。自治会加入促進の考えを具体的施策として示せないか。

回答：課題として取り組みます。

質問 8：慰霊祭の開催も困難な状況から、自治会加入率アップを図って頂きたい。

回答：公民館連絡協議会役員と話し合いを継続し、加入率のアップに取り組んでいるところです。

質問 9：モーガンマナー地区の木の伐採をお願いします。街灯に支障あり。

回答：現場確認の上、対応します。

質問 10：「平和教育」は、全教員対象として実施されているか。

回答：夏休みに初任者を対象に毎年実施しています。他に、各学校単位で平和教育を実施しています。

質問 11：文化村を掲げている村として文化振興等条例ができないか。

回答：検討中です。

第 12 回村民との意見交換会及び議会報告会

D 班：上地榮、與那覇徳雄、比嘉幸雄、松田正彦

場所：牧原公民館 日時：7 月 7 日(日) 参加者：10 人

質問 1：慰霊塔の建立を要請。戦後処理事案の一つとして考えて頂きたい。
牧原、親志、長田の 3 字には慰霊塔がない。

回答：意見として受けとめます。

質問 2：屋根付き舞台の設置を要望。字行事等では、公民館と併設し屋外
に仮設の舞台を設置して字行事等を開催している。小規模自治会のため予
算がない。

回答：担当課に直接相談があれば、整備等の補助メニューを検討するとの
ことです。